

# 高校世界史プリント（過去問類似）

## 中世（諸地域の交流） No.8

名前

得点

/11

問1 2世紀末、インドシナ半島東部のベトナム中南部にオーストロネシア系のチャム人によって建国され、中国の史書において「林邑」や「占城」などと記された、海上交易で栄えたヒンドゥー教主体の国家は何か。 (2020年 全国公立入試 類似)

1. スコータイ                      2. チャンパー                      3. アンコール                      4. ランサーン

問2 中世ヨーロッパにおいて、イングランドから原料となる羊毛を輸入し、毛織物生産を大きく発展させて繁栄した、ガン（ヘント）やブリュージュ（ブルッヘ）などの都市が位置した地域はどこか。 (2019年 全国公立入試 類似)

1. フランドル地方                      2. バイエレン地方                      3. サヴォイア地方                      4. トスカーナ地方

問3 モンゴル帝国の拡大にともない、フラグが西アジア遠征を行ってアッバース朝を滅ぼした後に、イランやイラクを中心とする地域に樹立した国は何か。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. オゴデイ=ハン国                      2. チャガタイ=ハン国                      3. イル=ハン国                      4. キプチャク=ハン国

問4 第二次世界大戦後の1947年、イギリス領インド帝国が独立する際、多数派のヒンドゥー教徒との対立から、イスラーム教徒が多数を占める地域が分離して建国した国家はどこか。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. スリランカ                      2. マレーシア                      3. パキスタン                      4. フィリピン

問5 15世紀にマレー半島南部に成立したある港市国家は、中継貿易で繁栄する中で国王がイスラームを受容し、東南アジアにおけるイスラーム化の拠点となった。16世紀初頭にポルトガルによって征服された、この国家の名称を答えよ。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. クメール王国                      2. マタラム王国                      3. アユタヤ王国                      4. マラッカ王国

問6 11～12世紀以降の中世ヨーロッパの都市において、市政を独占する商人ギルドに対し、手工業の親方たちが市政への参政権を求めて闘争を展開した。この闘争の主体となった、手工業の親方たちによって結成された職業別の同業者組合を何というか。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. ツンフト                      2. 商人ギルド                      3. 手工業ギルド                      4. 同職ギルド

問7 イスラーム教の宗派のうち、預言者ムハンマドの従弟である第4代正統カリフのアリーとその子孫のみを正統な指導者（イマーム）と認める宗派を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. スンナ派                      2. スンニ派                      3. シーア派                      4. ザイド派

問8 モンゴル帝国の第5代ハーンであり、都を大都に移して国号を元と定め、1279年に江南の王朝を滅ぼして中国全土を支配した人物は誰か。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. カイドゥ=ハン                      2. チンギス=ハン                      3. オゴタイ=ハン                      4. フビライ=ハン

問9 唐代中後期、均田制の崩壊に伴って従来の府兵制が維持できなくなったため、新たに導入された、志願者による傭兵を用いた軍事制度を何というか。 (2017年 全国公立入試 類似)

1. 衛所制                      2. 募兵制                      3. 府兵制                      4. 屯田制

問10 8世紀末から活発な海上進出を行い、ヨーロッパ各地に侵入・定住した人々は、大西洋を渡ってアイスランド、さらには北アメリカ東岸にまで到達した。彼らがアイスランドからさらに西へ進出して植民活動を行い、北アメリカへの足がかりとした島はどこか。 (2013年 全国公立入試 類似)

1. イングランド                      2. ノルマンディー                      3. アイスランド                      4. グリーンランド

問11 中世イタリアのフィレンツェにおいて、教皇派（ゲルフ）と皇帝派（ギベリン）の対立、および教皇派内部の分裂抗争に巻き込まれて市政から追放され、その亡命生活の中で叙事詩『神曲』を執筆したトスカーナ地方出身の詩人は誰か。 (2020年 全国公立入試 類似)

1. マキャヴェリ                      2. ペトラルカ                      3. ダンテ                      4. ボッカチオ

## 答え合わせ・解説 No.8

問1	答え 2 チャンパー	2世紀末にベトナム中南部にチャム人によって建国されたこの国家は、海上交易の要衝に位置し、インド文化の影響を強く受けてヒンドゥー教を信仰した。中国の史書では時代によって「林邑」「環王」「占城」などと称され、宋代に中国へもたらされた占城稻（早稲の品種）の由来としても知られる。
問2	答え 1 フランドル地方	中世のフランドル地方（現在のベルギー・フランス北部・オランダにまたがる地域）の諸都市は、イングランドから羊毛を輸入して毛織物工業を活性化させ、北海・バルト海交易圏や地中海交易圏を結ぶ商業の中心地として繁栄した。この地域をめぐる争奪は、のちの百年戦争の背景の一つにもなった。
問3	答え 3 イル＝ハン国	モンゴル帝国の第4代モンケ・ハンの命を受けたフラグは、西アジア遠征を行い、1258年にアッバース朝を滅ぼした。その後、フラグはイラン・イラク地方を支配するイル＝ハン国を建国した。ロシア方面を支配したキプチャク＝ハン国などと区別する必要がある。
問4	答え 3 パキスタン	イギリス領インドの独立に際して、ヒンドゥー教徒が主導する国民会議派と、イスラーム教徒の利益を代表する全インド・ムスリム連盟との対立が激化した。その結果、1947年にヒンドゥー教徒主体のインドと、イスラーム教徒主体のパキスタンに分離して独立することとなった。
問5	答え 4 マラッカ王国	マレー半島南部に位置するマラッカは、東西交易の中継地として繁栄した。15世紀に成立したこの国家は、ムスリム商人との結びつきを強める中で国王がイスラームに改宗し、東南アジアにおけるイスラーム受容・布教の中心地となった。その後、1511年にポルトガルによって占領された。南宋の艦隊派遣やスペインによる占領といった記述は誤りである。
問6	答え 4 同職ギルド	中世ヨーロッパの都市では、当初は商人ギルドが市政を支配していたが、13～14世紀になると手工業の親方たちが市政への参政権を求めて「ツunft闘争（同職ギルド闘争）」を起こし、市政への参画を果たした。この同業者組合は、手工業の親方のみが正式な組合員であり、徒弟や職人は排除されていた。
問7	答え 3 シーア派	預言者ムハンマドの死後、指導者（カリフ）の選出をめぐる対立が生じた。第4代正統カリフであるアリーとその血統のみを正統な指導者（イマーム）とみなす人々によって形成されたのがシーア派である。これに対し、代々のカリフの正統性を認め、共同体の合意や慣行（スンナ）を重視する多数派はスンナ派と呼ばれる。
問8	答え 4 フビライ＝ハン	モンゴル帝国の第5代ハンであるフビライ＝ハンは、都をカラコルムから大都（現在の北京）に移し、国号を元と定めた。その後、南宋への攻撃を本格化させ、1279年の崖山の戦いでこれを完全に滅ぼして中国全土の統一を完成させた。
問9	答え 2 募兵制	均田制の崩壊により、自作農を基盤とする府兵制の維持が困難となったため、唐は志願による傭兵を用いるこの制度を導入した。この制度のもとで節度使が私兵を養うようになり、後の安史の乱や藩鎮の割拠へとつながった。
問10	答え 4 グリーンランド	スカンディナヴィア周辺を原住地とするノルマン人は、優れた航海術を用いて大西洋を西へと渡った。彼らはアイスランドを経て、さらに西にあるグリーンランドに到達して植民地を築き、そこから北アメリカ東岸（ヴィンランド）にまで達した。
問11	答え 3 ダンテ	中世イタリアのフィレンツェでは、教皇派（ゲルフ）と皇帝派（ギベリン）の抗争が激しく行われていた。教皇派が勝利したのち、教皇派はさらに白党と黒党に分裂して対立した。白党に属して市政で活躍していたダンテは、黒党が政権を握ったことでフィレンツェを追放され、亡命生活を送る中でトスカナ語による大叙事詩『神曲』を著した。